

## 会 議 録

### 1 会議名

令和元年度第2回板倉区地域協議会

### 2 議題（公開・非公開の別）

#### ・協議

（1）地域活動支援事業のヒアリングについて（公開）

（2）その他（公開）

#### ・その他

### 3 開催日時

令和元年5月21日（火）午後6時00分から午後8時00分まで

### 4 開催場所

板倉コミュニティプラザ 201・202会議室

### 5 傍聴人の数

3人

### 6 非公開の理由

—

### 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：平井達夫（会長）、小林良一（副会長）、北折佳司、上野きみえ、島田信繁、西田節夫、新井清三、古海誠一、島田正美、古川政繁、増村眞一、徳永妙子、福崎幸一、長藤豊

・事務局：板倉区総合事務所 米持所長、笠松次長、嘉鳥総務・地域振興グループ長、丸山市民生活・福祉グループ長、宮尾産業グループ長、隠田建設グループ長、村山地域振興班長、安原主事（以下グループ長はG長と表記）

・提案団体：9団体13人

### 8 発言の内容（要旨）

#### 【笠松次長】

・会議の開会を宣言

【平井達夫会長】

- ・挨拶

【米持所長】

- ・挨拶

【平井達夫会長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

4 「協議」(1) 平成31年度地域活動支援事業について、事務局の説明を求め  
る。

【嘉島総務・地域振興G長】

(資料1、資料2、資料3、当日配布資料により説明)

4番の箕冠城址公園観光・美化事業について、委員に事前配布した提案書の写しを差し替えた経緯について説明する。当初提案は、標柱の更新を行う予定であったことから、関係課に所見を依頼したところ、市の執行事業として平成23年度に地域活動支援事業で設置したことが判明した。そのため、標柱の維持管理は市が行うため、現在の地域活動支援事業に該当しないことから、提案団体と相談し、標柱部分を削除して再度提案してもらったものである。

【平井達夫会長】

私から委員の皆さんにお願いがある。今年度の採択基準を検討した際に、「団体と深く関わっていると思う委員は、審査を辞退するよう促す」ことが意見として出された。提案事業の代表者や担当者ではないが、団体の運営や事業の提案に深くかかわっていると判断した委員は、ヒアリングの際に該当する団体への質問を控えること、採点の際は該当する団体の欄に関係する旨を記載し採点しないこと、審査の際は会長に報告のうえで退席することという3点についてご理解いただき、対応をお願いしたい。

ヒアリングや審査等について、意見・質問等がある委員は挙手を求める。

(意見なし)

これより、地域活動支援事業の提案団体へのヒアリングを行う。1団体あたり、説明3分、質疑5分、計8分となる。説明終了1分前、説明時間終了、質疑

時間終了時に事務局がベルを鳴らす。時間が限られているので、説明、質問、回答は簡潔にお願いしたい。

1番 県道上越飯山線改良促進に向けた光ヶ原高原の活用支援事業について、光ヶ原夏まつり実行委員会から自己紹介、事業の概要の説明を求める

【光ヶ原夏まつり実行委員会 事務局】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【西田節夫委員】

夏まつりは年1回しかしないのか。道路拡幅を要望するには複数回するべきではないか。また、信越トレイルを中心にPRしたり、通年でそばを食べられるようにしてはどうか。

【光ヶ原夏まつり実行委員会 事務局】

5月24日に実行委員会を開催する。その中で対応について検討していきたい。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、1番 県道上越飯山線改良促進に向けた光ヶ原高原の活用支援事業については以上とする。

次に2番 みよしの里美化事業について、みどりやすらぎグループから自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【みどりやすらぎグループ 事務局】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【西田節夫委員】

見切り材とは何か。

【みどりやすらぎグループ 事務局】

芝桜の色を分けるのに使用している。できるかどうかわからないが、見切り材を使用し、今までにないハートマークのデザインにする予定である。

【西田節夫委員】

ヒガンバナを植えるなど、芝桜が終わった後にも楽しめるようにしてはどうか。ヒガンバナを植えるとネズミ除けにもなる。

**【みどりやすらぎグループ 事務局】**

調べたところ、ヒガンバナにネズミ除けの効果はない。一つの花に集中した方が良いと考えている。小さい範囲でいろいろな種類の花を植えるよりも、同じ時期に同じ品種が咲くようにすることでお客さんの心をつかむことができる。寺野地区は、アジサイも多く植えられているので、芝桜とつなげていきたいと考えている。

**【平井達夫会長】**

その他、質問・意見等が無いようなので、2番 みよしの里美化事業については以上とする。

次に3番 地域の一体感形成事業について、板倉まちづくり振興会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

**【板倉まちづくり振興会 事務局】**

- ・提案書により説明

**【平井達夫会長】**

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

**【西田節夫委員】**

平成23年に裃天を40着作成している。昨年作成した23着と今年作成予定の130着をあわせると200着近くなるが、そこまで必要なのか。

**【板倉まちづくり振興会 事務局】**

昨年作成の裃天からデザインを変更したので、過去のものとは異なる。昨年のデザインの裃天を150着揃えたいということで申請したものである。古い裃天から新しいものに切り替えていく。

**【平井達夫会長】**

その他、質問・意見等が無いようなので、3番 地域の一体感形成事業については以上とする。

次に4番 箕冠城址公園観光・美化事業について、山部地区連絡協議会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【山部地区連絡協議会 会長】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【西田節夫委員】

公園の草刈りはどれくらいの範囲をやっているのか

【山部地区連絡協議会 会長】

山部町内会で請け負っているので、詳細は分からない。

【西田節夫委員】

植樹予定の場所がわかりにくい。また、ヤマユリが群生していたが、問題ないものか。

【山部地区連絡協議会 会長】

植樹予定場所の近くには東京板倉会が植樹した桜もある。その場所までを遊歩道としているので、適地であると考えている。

【古海誠一委員】

これまでの事業の結果として観光客が増えたとのことだが、何をもって増えたとしているのか。

【山部地区連絡協議会 会長】

私見となるが、日曜日になると駐車場に車があったり、桜の時期の公園内に人を見かけることから、以前に比べると来訪者が増えていると感じている。

【古海誠一委員】

ツツジはいつごろから見ごろになるか。

【山部地区連絡協議会 会長】

昨年植樹した山ツツジは、今年咲いていた。遠足に来た山部小学校の校長先生から話があった。

【島田信繁委員】

植樹場所が、あちこちまばらのように感じる。1ヶ所にまとめてはどうか。

【山部地区連絡協議会 会長】

植樹の際の参考にする。

**【平井達夫会長】**

その他、質問・意見等が無いようなので、4番 箕冠城址公園観光・美化事業については以上とする。

次に5番 地域の残る伝説の紙芝居作成と情報保存事業について、寺野玉手箱グループから自己紹介、事業の概要の説明を求める。

**【寺野玉手箱グループ 代表】**

・提案書により説明

**【平井達夫会長】**

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

**【西田節夫委員】**

高野の野ばらの会でも紙芝居をしているが、話し合いをしているのか。

**【寺野玉手箱グループ 代表】**

先回の紙芝居カフェで初めて交流し、今後、両団体で交流をしていくこととした。

**【西田節夫委員】**

上江用水については、土地改良区でDVDや冊子を作成し無料で配布している。

**【寺野玉手箱グループ 代表】**

世界かんがい遺産に認定されたので、紙芝居として後世に残していきたいと考えている。

**【北折佳司委員】**

紙芝居は屋外でもできるので、カフェだけではなく、野外ステージでも実施してはどうか。

**【寺野玉手箱グループ 代表】**

検討していきたい。

**【平井達夫会長】**

その他、質問・意見等が無いようなので、5番 地域の残る伝説の紙芝居作成と情報保存事業については以上とする。

次に6番 塚之宮八幡宮保全・周知事業について、針塚之宮八幡宮奉賛会から自

己紹介、事業の概要の説明を求める。

【塚之宮八幡宮奉賛会 副会長】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【小林良一副会長】

敷地内の雑草が伸びていた。年に何回草刈りをしているのか。

【塚之宮八幡宮奉賛会 会長】

年に2回、6月9日と8月12日に予定している。その他に、春に杉の枝の片付けをしている。

【福崎幸一委員】

井戸を埋めるということだが、歴史的な背景はないのか。

【塚之宮八幡宮奉賛会 会長】

15年くらい使用していない。社殿は1825年に建てられたものなので、同じくらいからあると思う。

【西田節夫委員】

看板の更新について、今と同じでは看板の脚が腐ってしまう。また、屋根をつけないと雨で傷んでしまうが、どうするのか。

【塚之宮八幡宮奉賛会 会長】

看板の更新は、建物の壁に設置予定であることから、雨の問題はないと思われる。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、6番 塚之宮八幡宮保全・周知事業については以上とする。

次に7番 ～恋する高原～星空パーティー板倉区光ヶ原高原にぎわい創出事業について、板倉区光ヶ原高原にぎわい創出実行委員会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【板倉区光ヶ原高原にぎわい創出実行委員会 会長】

・提案書により説明

**【平井達夫会長】**

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

**【増村眞一委員】**

これまで2年間実施しているが、その後の経過が不明と聞いている。結果がわからないものを地域活動支援事業としてよいものか。後日アンケートを送付して、結果を聞くべきではないか。参加にあたり、適正な金額をもらうべきではないか。参加する人の意識を高めるためにも、無料や低額ではなく、負担を求めるべきだと思う。

**【板倉区光ヶ原高原にぎわい創出実行委員会 会長】**

個人情報の問題があり、その後の結果については求めることができない。他の婚活事業でも同様である。人づてに結果を聞く程度である。板倉に住んでもらい、人が増えることはもちろんだが、板倉の課題に地域が一丸となって取り組むことも大切だと考えている。参加費は、今年から男女とも2,000円とした。

**【小林良一副会長】**

昨年までの結果では、女性が少なく男女の比率があっていない。今年度はどのように対応する予定か。

**【板倉区光ヶ原高原にぎわい創出実行委員会 会長】**

昨年までは、男女とも20人の募集をしていたが、今年は10人ずつとした。毎年女性の応募が少ないので、採択前ではあるが、今年はすでに参加の働きかけを始めている。

**【上野きみえ委員】**

結果も必要だが、板倉区のために若い人達に取り組んでくれている事業なので応援したい。

**【板倉区光ヶ原高原にぎわい創出実行委員会 会長】**

他の区でも同様の事業をしており、情報交換をしている。今年度は昨年のアンケート結果を活かした内容で事業を計画している。

**【平井達夫会長】**

その他、質問・意見等が無いようなので、7番 ～恋する高原～星空パーティー  
板倉区光ヶ原高原にぎわい創出事業については以上とする。



次に8番 栗沢桜の里づくり事業について、栗沢桜の里をつくる会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【栗沢桜の里をつくる会 会長】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【小林良一副会長】

桜オーナーはどのような方法で募集しているのか。

【栗沢桜の里をつくる会 副会長】

知人や板倉区出身者の方々に声をかけているほか、口コミで募集している。

【小林良一副会長】

もう少し周知に力を入れた方が良いと思う。

【西田節夫委員】

桜の植樹の間隔が狭いのではないかと。まだ小さいうちに移動したほうが良いと思う。重機を6日間借りることになっているが、何に使うのか。

【栗沢桜の里をつくる会 会長】

植樹予定地の整地、砂利敷き、水路整備、植樹のための穴掘りに使用する。桜の移動についても検討していきたい。

【西田節夫委員】

桜がいつ咲くのか紹介するようなものも必要であると思う。そうすることで来客が増えると思う。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、8番 栗沢桜の里づくり事業については以上とする。

次に9番 板倉文化掘り起し講演会開催と歴史文化散策マップ作成事業について、いたくら文化研究会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【板倉文化研究会 会長】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

**【北折佳司委員】**

上越市内にも板倉から移って活躍している人がいる。そのような人たちにも紹介してはどうか。

**【板倉文化研究会 会長】**

市町村合併で地域の文化財や観光情報に格差が生じたように感じる。例えば光ヶ原高原は観光地ではなく、単なる地名になっている。このままでは板倉区の情報がどんどん埋もれてしまう。増村朴齋さんでさえ何をした人かわからなくなってしまった。地域と結びついた観光としていく必要があると思う。

**【西田節夫委員】**

板倉郷土史愛好会という団体があるが、話し合いをしているか。

**【板倉文化研究会 会長】**

まだしていない。これから関係団体とも話し合いをしていきたい。

**【上野きみえ委員】**

板倉区の大事な資源を掘り下げて、理解を深めていく事業は大切だと思う。

**【平井達夫会長】**

その他、質問・意見等が無いようなので、9番 板倉文化掘り起し講演会開催と歴史文化散策マップ作成事業については以上とする。

提案団体へのヒアリングはすべて終了した。(1) 地域活動支援事業のヒアリングについては以上とする。

(提案団体退席)

次に、(2) その他に移る。

**【嘉島総務・地域振興G長】**

4番 箕冠城址公園観光・美化事業について、冒頭にも説明したが、標柱の取り扱いについて委員から検討、協議いただき、追加募集につなげていきたい。

**【平井達夫会長】**

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

**【長藤豊委員】**

冒頭の説明では、市の施設や備品は修繕できないということで提案しなおした

とのことだが、今後は修繕が可能になるということか。また、塚之宮の看板についても同じことだと思うが、市として問題ないという考えなのか。

**【嘉鳥総務・地域振興G長】**

平成26年度から、地域活動支援事業の市の執行事業は廃止した。市の施設は、市が責任をもって対応するもので、事業を見直した。教育委員会は、現在の文化財の看板の修繕・更新はしないが、地域が設置するとした場合は、既存の看板の撤去のみを教育委員会が行うこととしている。他の施設についても、担当課と協議しながら対応していく。

**【長藤豊委員】**

今回、山部地区連絡協議会は標柱の更新を取り下げたが、別事業として提案することについては問題ないということか。

**【嘉鳥総務・地域振興G長】**

新たに提案があった場合は、板倉区の採択方針に従って審査していただくことになる。

**【古海誠一委員】**

先ほど教育委員会の対応の説明があったが、地域活動支援事業の趣旨と矛盾していないか。光ヶ原の観光看板についても傷みが激しいが、産業グループとしての考えはあるか。

**【宮尾産業G長】**

既存の看板の更新について、現在は計画がない。市で責任をもって管理し、必要に応じて更新、修繕、撤去をしていく。地域が周辺一帯を整備・活用するために必要であれば、地域活動支援事業を活用することに問題はないと考えている。

**【西田節夫委員】**

木造であれば、10年も経てば腐ってくる。石碑にすればよいのではないか。市でやるべきものまで地域活動支援事業でやってしまうと、他の事業に影響が出てくる。委員できちんと協議する必要があると思う。

**【嘉鳥総務・地域振興G長】**

この場で協議し、答えがまとまればよいが、標柱の整備についての提案が出てくる可能性が高いということで、検討をお願いしたものである。追加募集を決め

るまでに検討をしていただきたい。

**【北折佳司委員】**

看板に関連して、デザインの統一がない。その都度検討するのではなく、観光振興課が率先して統一することも必要であると思う。

**【平井達夫会長】**

それでは、市の執行事業に関する件については、引き続き検討していくこととする。

(2)「その他」は以上とする。

次に、5「その他」に移る。

**【嘉島総務・地域振興G長】**

今年度の牧区、中郷区、清里区、板倉区の4区地域協議会委員合同研修会について、日程、会場、内容が決定したので、案内を配布した。4区に共通するテーマである、中山間地域の振興について学ぶ場とし、糸魚川市の上南地区地域づくり協議会の伊藤会長を講師に招く。当日は、午後2時50分までに板倉コミュニティプラザ前に集合し、会場までバスで移動する。当日の出欠及びバスの乗車の有無について、6月12日までに事務局へ報告いただきたい。

本日、地域活動支援事業のヒアリングが終了したが、補助希望額と配分額との差額が252万4千円であるので、板倉区の採択方針等により、1回のみ追加募集を行うことが可能となる。次回の審査で補助額が確定した後に追加募集の実施について協議することになるが、提案数によっては、当初募集と同様に現地確認、ヒアリング、審査を分けて行う必要があるので、6月、7月と集まる機会が多くなる。また、知り合い等に地域活動支援事業の提案について検討いただくよう周知してほしい。

**【西田節夫委員】**

いたくら文化研究会の名簿に市の職員がいるが問題ないか。

**【嘉島総務・地域振興G長】**

職員個人の活動であるので問題ない。

**【平井達夫会長】**

5 その他は以上とする。

- ・ 日程について再確認
- ・ 5月27日月曜日までに採点表を提出
- ・ 第3回地域協議会（地域活動支援事業の審査）5月30日木曜日の午後6時から
- ・ 会場は板倉コミュニティプラザ
- ・ 会議録の確認は徳永委員に依頼する。

【小林副会長】

- ・ 挨拶

【笠松次長】

- ・ 会議の閉会を宣言

9 問合せ先

板倉区総合事務所総務・地域振興グループ TEL0255-78-2141（内線123）

E-mail:[itakura-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:itakura-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。